

ドローンがみた、 おぐにの風景

No. 59



⑤9 大滝地区

大滝地区では、地区自治会が主体となり昭和58年に全国初となる、地区内の土地利用の指針を示した『大滝土地憲章』が制定されました。この憲章は地区の“むらづくり”を目的として、地域の土地のあり方を考え、後世の住民にその土地を受け継いでいくという思いのもと、住民へのアンケートや話し合いをもとにつくられ、制定に至ったものとのことです。

地域のために知恵を出し合った先人たちの“むらを愛する気持ち”が脈々と後世へと受け継がれ、美しい景観と住民が共存する姿を上空からもうかがい知ることができます。